



# 第57回 豊田おいでんまつり 基本計画



令和6年10月7日

豊田おいでんまつり実行委員会



# 豊田おいでんまつりの構成



豊田おいでんまつりは、マイタウンおいでんとおいでん総踊りからなる「踊り」と、「花火大会」で構成します。

第57回豊田おいでんまつりの実施にあたっては、必要な熱中症対策を行うとともに、豊田市駅周辺整備工事の進捗に対応しつつ、来場者の安全・安心を確保しながら、市民が一丸となり、活気が溢れるイベントを目指していきます。

## ■趣 旨

市民が楽しみ、感動し、訪れる人を温かく迎え入れる「ふるさとのまつり」として、市民、事業者・団体、行政の共働の力でつくります。

また、市民が豊田市の素晴らしさを再認識し、郷土愛を醸成する「WE LOVE とよた」が体感できる取組を考え進めていきます。

## ■主 催

豊田市・中日新聞社・東海テレビ放送

## ■基本テーマ

「WE LOVE とよた」 魅力発見 ふるさとのまつり

・地域を巻き込んだ「WE LOVE とよた」の演出により、魅力あるまつりとします。

## ■豊田おいでんまつり実行委員会委員

- ・豊田市
- ・豊田商工会議所(2名)
- ・豊田市議会
- ・豊田市消防団
- ・豊田市商業連合協同組合(2名)
- ・豊田市区長会
- ・中日新聞社
- ・東海テレビ放送株式会社
- ・日本民謡研究会
- ・Y IリフレッシュA G
- ・協同組合 豊田市鉄工会
- ・事業所代表 トヨタ自動車株式会社
- ・連合愛知豊田地域協議会
- ・豊田ホテル旅館組合
- ・一般社団法人 ツーリズムとよた
- ・名古屋鉄道株式会社
- ・マイタウンおいでん連絡協議会
- ・名鉄バス株式会社
- ・愛知環状鉄道株式会社
- ・愛知県タクシー協会
- ・ひまわりネットワーク株式会社
- ・一般社団法人 豊田青年会議所
- ・公益財団法人 豊田市国際交流協会
- ・豊田都市整備研究会
- ・豊田商工会議所青年部
- ・藤岡商工会
- ・小原商工会
- ・足助商工会
- ・下山商工会
- ・旭商工会
- ・稲武商工会
- ・あいち豊田農業協同組合
- ・公益財団法人 豊田市文化振興財団

計 35 名

## ■スケジュール

時 期	委員会・幹事会	備考
令和6年 9月26日(木)	第1回 幹事会 【基本計画審議】	
10月7日(月)	第1回 実行委員会【基本計画策定】	
令和7年 2月12日(水)	第2回 幹事会 【実施計画審議】	
2月20日(木)	第2回 実行委員会【実施計画策定】	
5月上旬	第3回 幹事会 【監査報告等】	
5月中旬	第3回 実行委員会【監査報告等】	
6月上旬 ～7月中旬	マイタウンおいでん	各部会【運営協議】
7月26日(土)	おいでん総踊り	
7月27日(日)	花火大会	
10月上旬	第4回 幹事会 【実施報告審議】	
10月中旬	第4回 実行委員会【実施報告策定】	各関係団体【反省会】

※ 適宜、踊り部会、マイタウンおいでん連絡協議会を開催します。

※ 実行委員会の前には、その都度幹事会を開催します。

# I 踊りについて



## 1 全般について

### (1) 位置づけ

「踊り」は、「マイタウンおいでん」と「おいでん総踊り」で構成され、「おいでん」の曲に合わせて市民が一体となって踊ります。

#### ア マイタウンおいでん

マイタウンおいでんは、市内の複数会場で開催されます。踊り連による「おいでん踊り」と、就学前の子どもたちが参加する「リトルおいでん」を行います。

#### イ おいでん総踊り

中心市街地において、マイタウンおいでんで活躍した踊り連による「おいでん踊り」と「リトルおいでん」を行います。

### (2) 実施団体

#### ア マイタウンおいでん

各地区のマイタウンおいでん運営委員会

※豊田おいでんまつり実行委員会は、開催を支援します。

#### イ おいでん総踊り

豊田おいでんまつり実行委員会

※踊り部会を中心に企画・運営の検討を行います。

## ■スケジュール

時 期 (予定)	内 容
1月6日(月) ～10日(金)	マイタウンおいでん開催団体募集
3月24日(月) ～5月7日(水)	おいでん踊り連、リトルおいでん、おいでんアート 参加募集 ※おいでん総踊り直接参加希望の中高校生連は6月30日(月)まで
5月14日(水)	マイタウンおいでん参加連の発表(公式HPで発表)
6月上旬 ～7月中旬頃	マイタウンおいでん開催
6月上旬から随時	おいでん総踊り参加連の発表(公式HPで発表)
7月14日(月)	おいでん総踊り参加連説明会・踊りスタート位置の抽選会
7月22日(火)	踊りスタート位置の発表(公式HPで発表)
7月26日(土)	おいでん総踊り

※その他、関係機関と協議・調整を行います。

### (3) 踊り連の募集

踊り連の募集は、実行委員会が、「ベーシックスタイル（ポップ、ディスコ、民踊）」と「フリースタイル」に分けて募集します。

### (4) 踊りの審査

ア マイタウンおいでん

運営委員会は、各賞を決める審査を行います。

イ おいでん総踊り

実行委員会は、複数の賞を設けて審査を行います。

### (5) 情報発信

ア 豊田おいでんまつり公式ホームページやSNS等を活用し、開催内容や取組等を発信します。

イ ベーシックスタイルの振付動画をYouTubeで公開し、踊りの普及を図ります。

### (6) マイタウンおいでん連絡協議会

各地区のマイタウンおいでん運営委員会の意見交換や相互サポート等を行うために、マイタウンおいでん連絡協議会を設置します。

## 2 マイタウンおいでんについて

### (1) 実施要件

ア 会場は豊田市内とし、200人以上の踊り連を受け入れることができ、雨天の場合は順延又は会場変更により、晴天時と同程度のまつりが開催できること。

イ マイタウンおいでん運営委員会が主体となり、豊田おいでんまつり実行委員会が指定する日までに、開催日、会場及びプログラムが確定できること。

### (2) 会場

1 5会場を予定（前回の実施会場数と同様）

## 3 おいでん総踊りについて

### (1) 開催日時

開催日	開催時間	場 所	行事内容
7月26日(土)	17:45~21:00	名鉄豊田市駅東側一帯 (予定)	・オープニング ・リトルおいでん ・総踊り ・おいでんアート

※熱中症対策等に留意した開催時間を検討します。

## (2) おいでん総踊り会場

名鉄豊田市駅及び東口駅前広場等の工事状況を勘案し、会場変更も含め、安全面に配慮した会場（踊りコース）を検討します。

<参考：第56回>



## (3) 魅力向上

ア 多くの市民がふるさとのまつりとして楽しみ、参加したくなる内容を検討し、情報発信を積極的に行います。

イ 市内小中学校との連携や、若年層へのおいでん踊りの普及に向けた取組を検討します。

ウ 誰もが楽しめる企画として「スプラッシュおいでん」の継続実施を検討します。

エ 前回制作した「おいでん remix」の活用を検討します。

オ 「トヨタ元町工場夏まつり」と連携し、おいでん総踊りに直接参加できる仕組みの継続に努めます。

## Ⅱ 花火について



### 1 位置付け

日本有数の花火師による芸術性の高い花火の打上げや安全・安心な花火大会の会場運営を行うとともに、「WE LOVE とよた」を合言葉に、市内企業や市民を中心に協賛及び運営に協力いただくことで、市民が愛する花火大会を目指します。

### 2 開催日時

開催日	開催時間	場所	行事内容
7月27日(日)	19:00~20:40	白浜公園一帯	・打ち上げ花火 ・仕掛け花火 ・手筒花火

※豊田市駅前の工事状況等に留意した開催時間を検討します。

### 3 会場計画

ア 堤防の法面など、危険な場所での観覧をさせぬよう、会場設営にて対策を行います。

イ 安全・安心な花火大会の会場運営に努めます。

### 4 協賛席

(1) 熱中症対策の協賛席飲料販売を継続します。

(2) 協賛者に満足していただけるよう、協賛席の配置を見直します。

### 5 その他

ゴミの回収方法を見直し、市民に愛される花火大会を目指します。

## 1 警備体制

すべての人が安全で安心して楽しめるために、警備計画を作成し自主警備を行います。  
警備にあたっては、豊田市消防団、豊田市消防本部、豊田警察署などの協力をいただき、連携して警備を行います。

## 2 交通対策

- (1) 各公共交通機関と連携し輸送力強化を図ります。
- (2) バス及びタクシー乗降場は、駅周辺の工事状況を踏まえ、関係機関と協議し適切な場所に移動します。
- (3) 臨時駐車場は中心市街地近郊の小中学校等のグラウンドを使用し、市街地の交通混雑緩和及び来場者の利便性向上のため、事前予約化・有料化を実施します。
- (4) 公共交通機関の円滑な運行のため、交通関係者との対策会議を実施します。
- (5) 名鉄豊田市駅前から豊田大橋西側堤防道路までの区域など、観覧者の集中や滞留が発生しないよう対策を検討します。【再掲】

## 3 交通規制

自治区や関係機関と調整を図り、歩行者の安全確保を確保するための交通規制を実施します。

## 4 安全対策

○共通（踊り、花火大会）

- (1) 緊急対策エリアのより安全で効果的な運用を図ります。
- (2) 看板など資機材の有効活用のため、配置箇所などの見直しを行います。
- (3) 警備員の配置の見直し及び指揮命令系統の統一を図り、より適切な誘導に努めます。
- (4) 駅前の混雑解消については、駅周辺工事の状況を踏まえて、会場近くに来た人の分散誘導及び駅への復路動線対策などを強化するため、関係機関と調整・検討します。

## IV その他会場・運営について



### 1 運営体制

まつりの運営は、第57～59回の運営の内申を受けたまちづくり事業者を中心に実施します。

市民、企業、団体などに呼びかけ、市民・事業者・行政の共働により運営を行います。

### 2 救護体制

(1) おいでん総踊り・花火大会とも、救護所（第56回は総踊り4か所・花火大会8か所設置。AED、車イス、担架及び救急医薬品等を配備。）、消防警備本部を設置し、市消防本部の職員等を配置します。

(2) 傷病者搬送ルート確保や緊急車両等の規制区域内への進入は、警備員を配置して、適切な対応を行います。

### 3 環境（ごみ）対策

第56回のごみステーションの設置位置や運用方法を検証し、ごみの散乱の改善を図るとともに、来場者へのごみ捨てマナー向上の啓発を行います。

### 4 屋台広場

(1) おいでん総踊り花火大会ともに、屋台広場を設定します。

おいでん総踊り（拳母神社）

花火大会（八幡公園、豊田スタジアム、スカイホール豊田、川端公園）

(2) 観覧客の分散を図るため、屋台広場内での警備員及び資機材等の配置改善や、高橋北側におけるキッチンカーの出店を行います。

(3) 屋台広場内の滞留解消のため、余剰スペースの活用を検討します。

### 5 開催・中止の決定、周知

(1) 雨天決行としますが、台風等の荒天時、大雨や暴風警報が発令中の場合は、関係機関と協議し、当日の正午までに開催・中止を決定します

(2) 開催・中止の案内は、公式ホームページ及び公式 Instagram で行い、同時にひまわりネットワーク、その他のメディアに情報提供します。

(3) 市公式 SNS も活用し、迅速に情報発信します。

### 1 方針

より多くの方に協賛をしていただけるよう、協賛席等の協賛メニューを見直し、第56回の実績を超える協賛額（※）を目指します。

※第56回実績 109,061千円

### 2 協賛内容

#### (1) 法人協賛

更なる協賛者獲得に向け、法人協賛席、広告協賛のメニューを見直します。

#### (2) 個人協賛

第56回の協賛実績を検証し、より多くの方に協賛をいただける協賛席メニュー、協賛席の配置、座席数を検討します。

### 3 広報等事業費

協賛金及び市負担金を主な財源とすることから、支出は厳しく積算や必要性を見直し、適正な予算規模を維持しながら、まつりを実施します。

### 4 総務

台風等の影響に伴うまつり中止への対応として、興行中止保険に加入し、協賛金返金の対応をします。

